



製品の特徴

- ◆エラストマー系アクリル100%
- ◆防水塗膜を形成し気密バリアとしての機能もあります。
- ◆ローラー、ブラシ、吹付けスプレーで施工できます。
- ◆弾力性が高く、クラックをカバーし、0.8mmまでの小さな動きに順応します。
- ◆色：ライトブルー

用途

- ◆石膏ボード、サイディング、合板、コンクリート OSBボード、セメントボード等に対して防水塗膜、気密バリアとして使用できます。

組成

- ◆結合基材：表面硬化性を備えたエラストマー系アクリル100%
- ◆水性：VOC準拠
- ◆外観：マットで滑らか仕上がり

評価報告及び試験

- ◆ABBA 評価：ASTM 2537 Compliant
- ◆ASHRAE 90.1 Compliant
- ◆ICC Code Recognition
- ◆ESR 2045 Compliant

下地処理

- ◆下地を傷めることなく、表面から埃や汚れを取り除いて下さい。
- ◆塗料してある場合は、塗材を取り除いて下さい。

攪拌

- ◆攪拌や準備には清潔な道具を使用して下さい。
- ◆ウェザーシールが均一になるまで攪拌して下さい。気泡や泡ができないように注意して下さい。
- ◆吹付け施工をする場合は、1缶あたり清水500mlまで加水することができます。500ml以上の加水は塗膜厚が薄くなり製品本来の性能はお約束できません。
- ◆結合促進剤、凍結防止剤、促進剤、増量剤、顔料など添加剤は一切加えないようにして下さい。

施工面積

下地や施工方法によって異なります。
裏面の表を参照して下さい。

容量

19リットルペール缶 (25kg)

保管方法

日光と凍結を避ける
3缶以上、積まないこと

有効期間

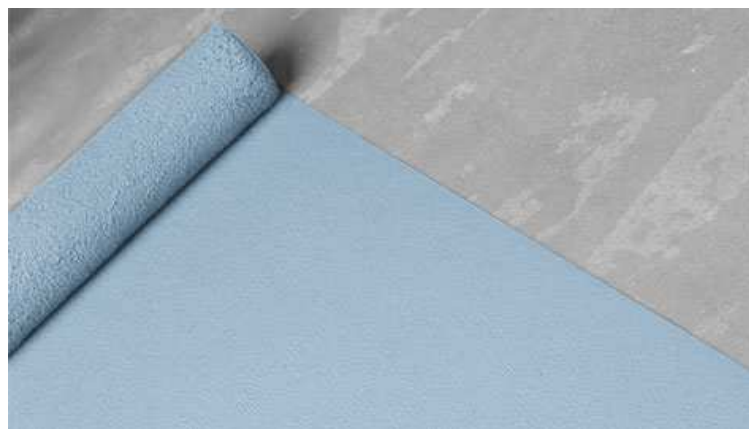
未開封、適切な保管状態で1年間

乾燥時間

気温、湿度、下地により異なりますがおおよそ1~4時間程度

清掃

乾燥するまでは水溶性ですので、乾燥する前に工具や容器を水で洗って下さい。



I.P.P. International Priority Projects

有限会社 I.P.P.

〒465-0087 愛知県名古屋市名東区名東本通3-42

TEL:052-704-9181 FAX:052-704-9183

URL : <http://www.parexjapan.com>

ローラー塗布

- ◆19～32mmのラテックス塗付用のローラーを使用して下さい。
- ◆始めにジョイントテープT272を使用して構造面材のジョイント部、開口部、土台水切り、貫通部などから施工します。ジョイント部などを処理する場合、ウェザーシールの塗付幅は150mm以上必要です。
- ◆ジョイントテープT272はウェザーシールを塗付した上に重ね、乾く前にコテやヘラなどでウェザーシールの上からしごくようにして確実に埋め込むように施工します。
- ◆ジョイントテープの施工後、全体にウェザーシールを塗付します。塗付量の目安は1Lあたり2.45㎡を超えないようにして下さい。（乾燥前での塗厚：0.25～0.3mm）
- ◆施工の詳細につきましては、施工要領書をご参照下さい。

注意事項等

- ◆施工中及び乾燥時間内は、気温・表面温度が4℃を下回ることのないようにして下さい。必要に応じて適切な養生を施すか、または施工を中止して下さい。
- ◆施工する下地は、損傷などがなくよく乾燥し、また接着の妨げとなる残留物がない状態にしてください。
- ◆地盤以下での使用はしないこと。
- ◆浸水のないように。
- ◆ウェザーシールは施工後6ヶ月まで放置することもできますが、外壁仕上げ施工までは表面が汚れたりすることのないようにして下さい。
- ◆製品の詳しい取扱いはSDSを参照して下さい。最新のSDSやPDS（製品情報）はParex-Japanのウェブサイトでご確認いただけます。
- ◆この製品説明書は、発行時での最新情報に基づき作成されています。これらの情報は、通常的环境と作業状態の下で、ここに挙げられている製品が、適切な使用と施工がなされる為のガイドラインとして使用者に提供されることを目的としています。一つとして同じ施工はありませんので、ParexUSAは多種多様な、あるいは予測不可能な状況で発生する事柄に関しては責任を負わないことといたします。

参考施工面積

シーリング	推奨塗付回数	施工面積/塗	施工面積/缶	注
4" 幅ジョイントテープを塗埋施工した場合			152.4m(500 lf)	直線に施工した場合
外壁仕様石膏ボード	1層	32.5～37.2㎡	32.5～37.2㎡	厚塗りをすると液だれとなる可能性があります。
合板（表面がラフなもの）	2層	46.4㎡	23.2～27.7㎡	施工面の通常の凹凸で塗膜（乾燥後）の厚みに差異が生じることがあります。
合板（表面が平滑なもの）	1層	32.5～37.2㎡	32.5～37.2㎡	厚塗りをすると液だれとなる可能性があります。
OSB	2層	46.4㎡	23.2～27.7㎡	小口へ塗布した場合は膨らんで塗り面に亀裂を生じさせることがありますので、注意が必要です。
サイディング	2層	46.4㎡	23.2～27.7㎡	
プレキャストコンクリート	1層	32.5～37.2㎡	32.5～37.2㎡	孔がある場合は充填するかスタッコレベルコトで平滑にしてから施工して下さい。
コンクリートモルタル	2層	32.5～37.2㎡	16.3～18.6㎡	2層塗付後、まだ孔がある場合は、再塗付が必要です。

	試験方法	ICC & ASTM E2570基準	結果
加速風化	AC 212	静水圧試験に従って25サイクル 下地の外向表面の平面には 透水なし	合格：透水なし
空気流入（負圧）	ASTM E 2178	75Pa(1.57lb/ft2)での計画的流量 <0.02L/m ² *s	75Pa(1.57lb/ft2)での計画的流量 <0.00001L/m ² *s
漏気（正圧）	ASTM E 2357	基準なし	合格：<0.2L/s・m ² (75Paにおいて) (<0.04cfm/ft2 1.57psfにおいて)
空気漏出	ASTM E 283	基準なし	<0.02L/s・m ²
伸長	ASTM D 412	基準なし	360%
柔軟性	ASTM D 522	基準なし	3mm以内にクラックなし
耐凍結融解性	ASTM E 2485	10サイクル	合格：影響なし
静水圧	AATC 127 (Water Column)	5時間晒した後、55cm(21.6イ ンチ)における耐水性の変化	合格：透水なし
粘着性	ASTM D 1970	基準なし	合格
火炎伝播	NFPA 285	IBC チャプター-26準拠	あらゆるタイプの建築使用に適する
放射熱曝露	NFPA 268	IBC チャプター-26準拠	放射熱(11.25w/cm2)に20分晒して発火なし
ラッキング試験 (面内せん断試験)	ASTM E 72	3.2mm(1/8インチ)でのたわみ	合格：平面、継ぎ目、フラッシング*接続部にクラックなし
環境化における拘束性能	ICC ES AC 212 ASTM E 2570	5サイクル (ウェットとドライ)	合格：平面、継ぎ目、フラッシング*接続部にクラックなし
Structural Loading (躯体荷重)	ASTM E1233 Procedure A	10サイクル (設計荷重80%において)	合格：平面、継ぎ目、フラッシング*接続部にクラックなし
表面燃焼特性	ASTM E 84	火炎拡散：<25 煙拡散：<450	火炎拡散=0 煙拡散=0
引長接着強度	ASTM E 2134 ASTM C 297	最低15psi (104kPa)	適用下地・フラッシング材すべてにおいて合格
耐水性	ASTM D 2247	14日間	合格：悪影響なし
透水性	ASTM E 331	2.86psf(137Pa) 15分間	合格：25.4psf (1216Pa) 165分間
透水性	ASTM E 331	躯体荷重・ラッキング*・拘束性 能試験後15分間実施 2.86psf (137Paにおいて)	合格：透水なし
水蒸気透過	ASTM E 96 Procedure B	蒸気透過	12.0 Perm (17.4ng/m ² ・s・Pa)
耐候性	ICC ES AC 212 ASTM E 2570	紫外線曝露210時間 加速風化25サイクル 静水圧(Water Column)5時間 549mm (21.6インチ)	合格
強風下での耐雨性	F.S. TT-C-555B	基準なし	合格
VOC	EPA Reference Test Method 24	EPA (米国環境保護庁) 米国南海岸AQMD (Air Quality Management District) 一般基準	10 g/L